

週刊「中国・アジア・ダイジェスト

2013.02.25-03.01

*記事は東京発行・最終版

CHINA

2月25日(月)

車載用ニッケル水素電池を量産
湖南科力達／バナから事業買収
パナソニックから車載用ニッケル水素電池事業を買収した中国・湖南科力達新能

力股份有限公司は、2013年10月にも中国で同電池の量産に乗り出す。日系電池メーカーの競合に。(6面)

2月26日(火)

大豊工業、ライン増設
エンジン軸受／トヨタ中国2工場向け
大豊工業は、エンジン軸受の細谷工場に小規模で高効率な機械加工ライン「RRライン」を8月に1本増設する。月産能力は60万個。トヨタの中国の天津と広州工場向け。(5面)

ブリヂストン、瀋陽工場移転
トラック・バス用／日量5000本
ブリヂストンは、瀋陽市にトラック・



韓国の大統領に朴槿恵氏が25日就任した(ブルームバーグ)

て重慶市と河南省鄭州市で乳酸菌飲料「ヤクルト」の販売を始める。重慶は1日3万1000本、鄭州は2万8000本。内陸部などで支店を開設し、伸ばす。(17面)

2月28日(木)

日本トムソン、青島・瀋陽に拠点
ニードルペアリング・直動案内機器

日本トムソンは、中国での市場開拓と販売力強化を目指し、山東省青島市と遼寧省瀋陽市に販売拠点を新設する。ニードルペアリングや直動案内機器を拡販する。中国販売拠点は10拠点。(7面)

東洋紡、中国で職務発明規定
訴訟リスクを回避

東洋紡は、中国で従業員が職務上発明した技術や製品を企業が承継する「職務発明規定」の運用を始めた。訴訟リスクを回避する。「先使用権」を使用する体制も整えた。(16面)

中国で医療機器を増産

日本光電／新興国向け

日本光電は、中国で新興国向け医療機器の開発と生産を拡大する。中位機種の血球計数器を現地生産する。新興国向け製品の開発・生産機能を中国に移管し、コスト競争力を高める。(20面)

上海市に開設。自動車関連の日系企業が進出、部材調達や製品配送など物流ニーズに対応する。(19面)

2月27日(水)

ヤクルト、中国で拡販
重慶日販3万1000本／鄭州2万8000本

ヤクルト本社は、中国ヤクルトを通じ

バス用タイヤ工場の建設する。同市の都市開発に伴い、現在所在地から、同じ市内の工業団地に移転することに伴うもの。生産能力は日量約5000本。(5面)

日通、中国に3支店増設
長沙・天津・上海／日系自動車向け
日本通運は、中国の現地法人2社が支店を開設した。湖南省長沙市と天津市、

田辺三菱製薬、天津に新工場
インドネシアにも／200億円で内外増強

田辺三菱製薬は、2016年までに200億円を投じて国内外の生産能力を増強する。海外では中国・天津とインドネシア・バンダラの2工場で新棟を建設し、アジアの市場拡大に備える。(20面)

北京に食品スーパー

セブン＆アイ／和洋中の総菜・弁当セブン＆アイ・ホールディングスは、北京市で食品スーパー「華糖ヨーカ堂食食館三里屯店」をオープンする。売り場面積は2040平方メートルで和洋中華の総菜や弁当の簡単メニューなど。(25面)

知財保護で日中仲介

中小の中国進出促進／TAMA協会
TAMA協会は、中小企業の中国進出に伴う技術流出を防ぐため、知的財産を保護する技術連携の仲介体制を整える。コーディネーターなど現地パートナーを開拓、フォローワー体制を強化。(38面)

西安の大気環境改善を支援

太平洋人材交流センター
太平洋人材交流センターは、西安市の大気環境改善を支援する。京都市と共同で、西安市の環境分野の行政官5人を招

上海市に開設。自動車関連の日系企業が進出、部材調達や製品配送など物流ニーズに対応する。(19面)

2月27日(水)

ヤクルト、中国で拡販
重慶日販3万1000本／鄭州2万8000本

ヤクルト本社は、中国ヤクルトを通じ

東洋紡は、中国で従業員が職務上発明した技術や製品を企業が承継する「職務発明規定」の運用を始めた。訴訟リスクを回避する。「先使用権」を使用する体制も整えた。(16面)

中国で医療機器を増産

日本光電／新興国向け

日本光電は、中国で新興国向け医療機器の開発と生産を拡大する。中位機種の血球計数器を現地生産する。新興国向け製品の開発・生産機能を中国に移管し、コスト競争力を高める。(20面)

西日本の大気環境改善を支援

太平洋人材交流センター

太平洋人材交流センターは、西安市の大気環境改善を支援する。京都市と共同で、西安市の環境分野の行政官5人を招

カワタ、中国に新工場

プラ成形機装置／生産拡大

カワタは、プラスチック成形機周辺装

置などを生産する中国の100%子会社

で、新工場を2014年12月に建設する。3

工場を新工場に移転集約し、効率化と生

産拡大を図る。(6面)

日本や京都市の大気環境改善のノウハウについて研修する。(39面)

3月1日(金)

中国の統括会社、移転拡張

トヨタ紡織／開発スペース3倍

トヨタ紡織は、中国の統括会社を移転拡張する。上海市内に新社屋を建設。分散している管理部門と開発部門を統合し、2014年7月に稼働する。開発用スペースは現在の3倍。(5面)

カワタ、中国に新工場

プラ成形機装置／生産拡大

カワタは、プラスチック成形機周辺装

置などを生産する中国の100%子会社

で、新工場を2014年12月に建設する。3

工場を新工場に移転集約し、効率化と生

産拡大を図る。(6面)

CNC旋盤・MC、中国で生産

ヤマザキマザック／日本から移管

ヤマザキマザックは、大連市の遼寧工場が3月本格稼働するに伴い、日本で販売しているCNC旋盤と立型MCの計6機種の生産を日本から移管する。機能を絞った低価格帯の小型機械。(7面)

ASIA

2月25日(月)

米・シンガポール工場を拡張
ヤマザキマザック／旋盤・MC

ヤマザキマザックは、米国とシンガポールの工場を2014年に拡張する。旋盤とMCを生産する米国は月産135台から200台、小型旋盤のシンガポールは同80台から130台に引き上げる計画。(1面)

パキスタンに2輪車の新工場
ヤマハ発／年40万台

ヤマハ発動機は、パキスタンで2輪車の新工場を2015年に稼働する。当初年産4万台で始め、2020年に同40万台とする計画。総投資額は約100億円。関税が高いため、現地生産に踏み切る。(6面)

トラスコ中山、海外部を新設
タイ現法の国内窓口機能も移管

トラスコ中山は、海外部を新設する。営業企画部の海外販売課と外語営業課、商品部の海外調達課の3課を海外部に。併せてタイ現地法人の国内窓口機能を海外販売課に移す。(7面)

近鉄エクス、インドに第7倉庫
ムンバイの北東350km

近鉄エクスプレスは、インドのアウランガーバードに倉庫を開設した。ムンバイの北東350km。インドの倉庫は7つ。新倉庫では自動車関連部品を中心にロジスティクスサービスを提供。(14面)

シンガポールに事務所
藤田觀光／現地法人化も

藤田觀光は、シンガポールに駐在員事務所を開設した。ASEANから日本を訪れる観光客の拡大を図る。海外事業拡大に向けた情報収集などを進める。将来的に現地法人化も。(14面)

2月26日(火)

「第2の漢江の奇跡」に挑む
韓国・朴槿恵大統領が就任

韓国の大統領に朴槿恵新大統領は、就任式で演説し、「経済復興」「国民幸福」「文化隆盛」の三つの目標を提示した。また経済政策は「第2の漢江の奇跡」を実現するために挑戦する。(時事=2面)

日本製品、不買運動へ
韓国団体／600万人規模

約600万人に上る韓国の大統領は、「小規模商店街再生消費者連盟」は、「竹島の日」記

支援してきた。(31面)

2月27日(水)

川重、発電用ガスエンジン受注
インド／出力7800kW

川崎重工業は、インドのスター・アンド・ワイルソンから発電用大型ガスエンジンを受注した。出力7800kW、発電効率は世界最高レベルの49.0%。卸電力事業発電所向け。(7面)

ベトナムにミシン工場

ブラザー／アジア向け量産機種

ブラザー工業は、ベトナム・ハイズ省に工業用ミシンの工場を建設、2014年5月稼働。海外生産拠点は中国に続き2拠点目。海外生産の一極集中リスクを回避。アジア向けに量産機種。(8面)

中部電力、タイでメガソーラー

現地企業の株取得

中部電力は、タイで大規模太陽光発電(メガソーラー)事業に参入した。現地のガソカル・パワージェン株式40%を取得した。中部電が海外のメガソーラー事業に参画するのは初めて。(15面)

日本郵船、アジア航路を改編

ルート分割／日数を短縮

日本郵船は、3月下旬からアジア航路を改編する。日本・タイ・インド・西岸航路を日本・タイ・タイ・インドの2ルートに分け日数を短縮。日本・インドネシア航路は船を増やす。(17面)

中部工業、ベトナムに工場

プリンタ部品／月3万本

中部工業は、ベトナム・ビンズン省にOA機器向けの精密切削部品工場を建設する。10月に稼働。プリンタのトナー・カートリッジ関連のシャフト部品を月間3万本生産する。(9面)

シスコ、次代の人財／アジアに

シンガポール現地

シスコシステムズは、社内公募で選抜した若手社員を米国本社傘下のシンガポール現地法人に4月派遣する。日系企業のアジア現地法人を支援するとともに、次代を担う人財を育てる。(12面)

ケーヒン、インド第3工場

2輪部品／1500万台

ケーヒンは、インド南部にキャブレター(化油器)などの2輪車用部品を製造する工場を新設し、2014年4月に生産を始める。2016年度に約1500万台。2輪車部品工場としては3工場目。(5面)

中部工業、ベトナムに工場

プリンタ部品／月3万本

中部工業は、ベトナム・ビンズン省にOA機器向けの精密切削部品工場を建設する。10月に稼働。プリンタのトナー・カートリッジ関連のシャフト部品を月間3万本生産する。(9面)

富士重、東南アで攻勢

小型SUV／33倍、年1万台

富士重工業は、東南アジアで攻勢。マレーシア生産を始めた小型SUV「XV」をタイ、インドネシアでも拡販。3カ国での販売を日本からの輸出車と合わせて2015年に約33倍の1万台に。(5面)

スリランカ、現地生産を始めた

小型SUV「XV」

マレーシアで現地生産を始めた小型SUV「XV」

三菱電機、印にFA開発拠点

中国と連携／グローバルな技術開発

三菱電機は、印にFA機器事業拡大に向け、マハラシュトラ州ブネにF

不況に強い「特技取得」

テクニカル・イラストレーターになろう。

4ヵ月でマスターできる、基礎から専門技術まで。

テクニカル・イラストは、広告、カタログ、取扱説明書などの製作には不可欠なビジュアル。

しかし、欧米に比べ、日本ではテクニカル・イラストレーターの不足が指摘されています。

当協会では、基礎から専門技術までを短時間で取得できるカリキュラムを編成。

<div data-bbox="356 842 493 852" data-label="Text